

日時：令和2年4月17日 13:30開会

場所：中津市役所3階教育委員会室

出席者：栗田教育長、新居委員、中島委員、自覚委員

大下教育次長、大江教育総務課長、小畑学校教育課長、岩丸社会教育課長、
末吉体育・給食課長、磯貝小幡記念図書館長、山本生涯学習推進室長、
高崎文化財室長、木村教育総務課主幹

○4月教育委員会報告

栗田教育長から、4月時における教育委員会事務局の動き等報告。

○中津市指定文化財「法垣遺跡」の指定解除について

岩丸社会教育課長から、「法垣遺跡」の指定解除について報告。
特に意見等なかった。

○中津市スポーツ推進委員の委嘱について

末吉体育・給食課長から、スポーツ推進委員の委嘱について報告。
特に意見等なかった。

○教育委員会所管会計年度任用職員等の任用の専決処分について

大江教育総務課長から、教育委員会所管の任期付・会計年度任用職員の任用について報告。

・今のような異常事態で、本来の仕事がないような場合は、任期中は登録だけされている様な状態になるのか。

→1年間雇用となっており、本来の業務がないような人も学校での預かりの業務など他の業務が発生しているので、協力してもらう。

その他特に意見等なかった。

○その他

教育委員から

・臨時休校について、市の方針としては、市内で感染者が出たら翌日から休校にするということは、予定としてあったのか。

→いろいろなパターンを想定していた。今回は1名の発生で、感染経路が不明など不確定なことが多く、感染拡大のおそれがどのくらいあるかが不明だったため、出たら即休校というのが決まっていたのではなく、今回は感染拡大を防ぐために市内全てを休校にしたほうが良いと判断をした。

・中津市は大分市などとは違い、隣は福岡県で同じような感覚では判断できない部分もあり、県の方針と中津市の現状がずれる場合もあると思うが、学校を再開するに当たり、中津市独自で決断していくのか、あくまでも県の方針に従っていくのか。

→再開時期については、県の判断についても今の時点ではまだわからないが、中津市としてはいろいろな状況を勘案し判断していく。